広報 さめがわ

昭和５９年
10月号

No. 370

編集兼発行
鮫川村役場
塙町佐藤印刷所

青少年を健やかに、自衛隊受託事業起工式



青少年の健全育成を目ざして鮫川村が計画した青少年広場の造成工事は、陸上自衛隊第６師団長と鮫川村長との間で受委託協定が結ばれ、10月２日に起工式が宿の入の現地で行われました。

この日秋晴れのさわやかな好天気に恵まれ、自衛隊からは師団長代理として第６特科連隊長を初め、福島地連部長以下現地作業隊長隊員が出席、村側は議員区長各委員学校長等併せて約200名が出席して、工事の無事進捗を祈念しました。

この工事は10万㎡の土量を動かす大事業なので、今明年度にわたる工事になる予定です。

10月１日～31日　体力つくり強調月間
11月１日～７日　文化財保護強調月間
10月１日～12月31日　共同募金運動

今月の人口

（10月１日現在）

		前月比
人　口	5,554	（－３）
男	2,741	（－１）
女	2,813	（－２）
世　帯	1,132	（－１）

九月定例村議会終る

四日間の会期で慎重審議

九月の定例村議会は、九月一七日に招集、四日間の会期で熱心な審議が続けられ、九月二〇日閉会されました。

提案された昭和五八年度各会計の決算案は四件で、村長より提案説明の後、各常任委員会の審査に附され、本会議で代表質問が行われ討論採決のうえ原案の通り認定されました。

代表質問には総務石井利夫議員、厚生文教湯坐清男議員、経済建設根本伝議員が登壇し、昭和五八年度事業の細部にわたる成果実績についての質疑が行われました。

昭和五九年度補正予算は、三件で一般会計は同報無線が繰延べになる等で三九、四五九千円の減、特別会計の国保直診勘定が四、三五二千円の増、簡易水道が三、四一八千円の増で、それぞれ審議のうえ可決されました。

建設工事の請負契約について議決を求める件は、今年度建設する農業技術指導センターの本体工事を指名競争入札の結果、五四、五〇〇千円で村越建設株式会社と契約するもので、審議のうえ議決されました。

教育委員の任命

任期満了となる次の両委員について再任を求める案が村長から提案され、全会一致で同意されました。

教育委員　芳賀　光子
教育委員　矢吹　啓松

一般質問

今議会で次の議員による一般質問が行われました。

船木　彦助議員
一、夏休みの反省について
二、キャンプ場の新設について

湯坐　清男議員
二、国道三四九号線の整備について

関根　勝義議員
一、国鉄水郡線廃止問題について
二、和牛価格安定基金について
三、五九年度政府売渡米について

議員提出議案

議員提案による議案は四件でそれぞれ審議のうえ意見書や決議案が議決されました。

提出者　遠藤慎一郎議員
一、林業振興に関する意見書の提出について

提出者　大楽　勝男議員
一、国庫補助負担率引き下げによる地方負担転嫁反対に関する決議について
二、現行非課税貯蓄制度の廃止に反対する意見書の提出について
三、人事院勧告の完全実施に関する意見書の提出について

おはなのおみ (18)

山村振興法の延長を期して

村長　石田卯子八

山村は地理的な諸条件により経済や文化の発達がおくれがちであることは、歴史的に必然性のあることですが、国土の均衡ある発展のためには山村に対する国の特別の措置が必要であります。

このための立法が初めて議員提案で成立したのが山村振興法で、昭和四〇年に一〇年間の時限立法として施行されました。

第一期の山村振興法は、都市等他の地域と山村の較差をなくすことを主目的として施行されましたが、昭和五〇年の期限切れに際して更に一〇年間延長され、第二期の山村振興法が実施されました。

このときは単なる期間延長だけでなく、山村のもつ公益的機能を強調して、国は当然に山村をまもり、その発展を助長するための財政上の配慮をなすべきことが明記されました。

この第二期立法が昭和六〇年三月末をもって期間が切れるわけであります。

わが村は昭和四五年に第一期の指定をうけ、その終了とともに第二期の指定をうけました。

現在は昭和五七年指定の第二期振興計画を実施中であります。

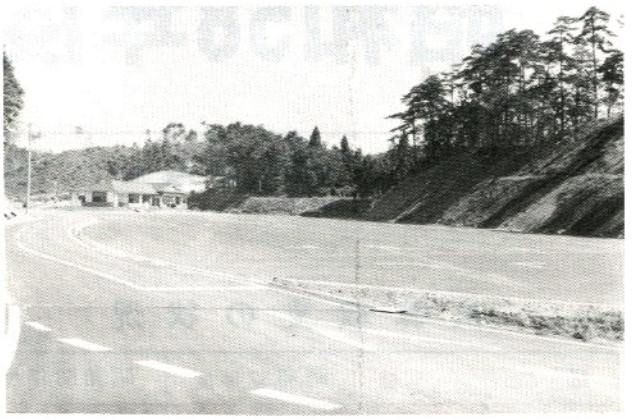
事業の実施率は第一期一七・八%達成、第二期総事業費二四億七、八九八万円で達成率八三・七%、第三期は三八億八、九八三万余円の膨大な計画を実施中ですが、国の財政事情悪化の影響があり事業の進捗は思うに委せないものがあります。

それに山村は人口の老令化が顕著に進んでおり、交通通信、教育文化、福祉厚生、産業経済の較差は容易に解消の域に達せず、加えて山村の果たすべき公益的機能である国土の保全、水資源の涵養、自然環境の保持などの重要性は増すばかりであります。

この際、山村振興法を更に延長して、若者が魅力と誇りをもって定着する山村、より明るくより豊かな住みよい居住環境を整備して、国と山村にとってかけがえのない公益的な役割も十分に果せる村づくりを進めることに、国も山村自らも力をつくさなければなりません。

明年三月の法の有効期限前に延長法が成立するよう、強力な推進運動を進める必要があります。

▼ 塩町上渋井に完成した奥久慈木材流通センター



奥久慈木材流通センター完成

10月25日いよいよオープン

かねて建設がすすめられていた奥久慈木材流通センターが完成し、一〇月二五日、いよいよオープンすることになりました。

この施設は、東白川地方の豊富な森林資源を安定的、かつ有利に供給し、地域の林業振興を図り、国産材の一大供給基地づくりを目指すものです。

広域林業構造改善事業で、塩町上渋井字年久地内に設置されました。今年度は、貯木場七、〇〇〇㎡の舗装、進入路一八一mの舗装、管理棟一棟三〇〇㎡の建築、フォークリフト二台が整備され、六〇年度以降は貯木場二一、〇〇〇㎡の舗装、選木機、剝皮機、ログローダーの導入のほか機械保管倉庫の建築等諸施設が予定されています。

開設後は、月三回の市場開催が計画されているので、森林所有者の方々は、原木を有利に販売するためにも是非御利用ください。

利用については、電話（二）二一六一（協）奥久慈木材流通センターにおたずねください。

新農構事業

農協のライスセンター完成

今年度産米から使用開始

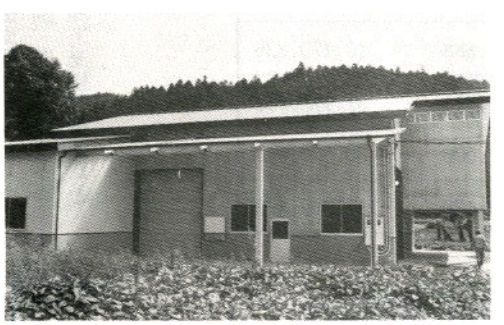
昭和五九年度の新農業構造改善事業で、穀類等乾燥調製施設（ライスセンター）が渡瀬中野町地内（渡瀬保育所隣）にこのほど完成しました。

この施設は鮫川村農協が事業主体となり、事業費三、六四五万九千円をかけて建設したもので、建物の構造規模は鉄骨造二九八・四六㎡、乾燥調製機を四基備えており、三六ha分のもみを乾燥調製することができます。

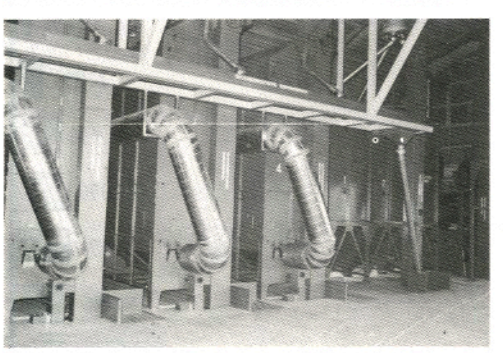
この施設の完成で、農作業の省力化、産米の品質の向上等が図られ、早速今年産米から成果を上げることになりました。

また春には麦の乾燥調製にも使用されるほか、水稲の苗を育てる施設（四〇ha対応）も備えています。

なお利用の申込みは農協で行います。



◀ライスセンター全景



乾燥調製施設（4基）

新農構・地域農政推進員

新しく九名に委嘱状交付

村が現在実施している新農業構造改善事業と地域農政推進対策事業の推進と、総合的な農業の振興を図るため、昭和五四年度から鮫川村農業振興総合推進協議会、鮫川村地域農政推進対策協議会の二協議会を設置しています。

このたびの農業委員等の改選などに伴い推進員の一部について委嘱替を行いました。

新しい推進員と集落分担は、次のとおりで任期は昭和六一年一月三一日までです。

前推進員の方々には、在任中格別のお骨折りを頂きました。深く感謝申し上げます。

▽滝・白坂清美（担当集落変更）▽西野・石井功▽西部・北條久弥▽大沢余所内・石井利勝▽西山中央・国井嘉康▽真坂東真坂・緑川昌美▽薄ケ久保官沢・金沢一良（担当集落変更）▽馬場・円井彦兵衛▽大石草・鈴木孝雄▽前沼・岡部宏▽木之根中野町中山・遠藤慎一郎

昭和58年度決算状況

一般会計歳出　19億3,044万円

昭和五八年度歳入歳出決算は、一般会計、特別会計とも九月二〇日の定例議会で認定されました。

一般会計の収支の状況は、歳入一九億七、九八一万四、八八二円に対し歳出一九億三、〇四三万八、四一三円で、歳入歳出差引額は四、九三七万六、四六九円となりました。

特別会計の収支の状況は、国民健康保険（事業勘定、直診勘定）、簡易水道事業とも黒字の決算となりましたが、老人保健会計は年度後半に医療費が急増したのに対し、支払基金からの交付金、国、県の支出金がおくれてくるため五九年度会計から繰上充用の措置がとられました。

決算状況は次のとおりです。

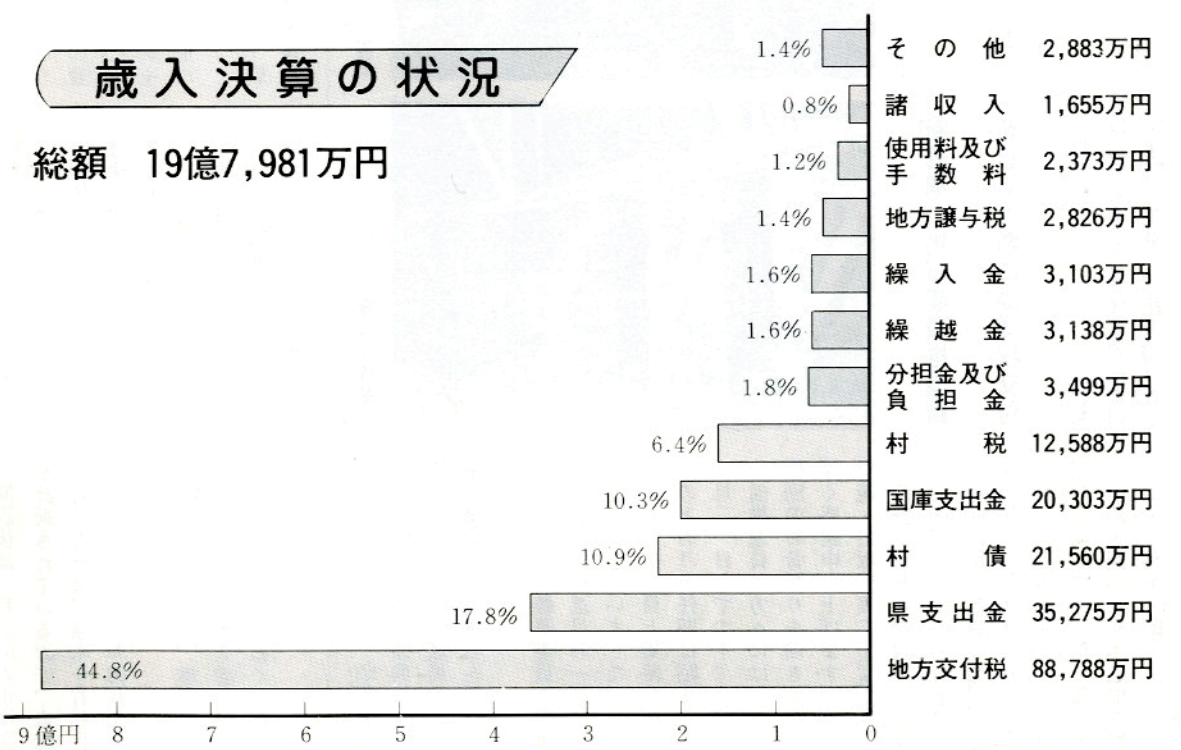
決算収支の状況

単位：円

区分	昭和57年度	昭和58年度
歳入総額 A	2,046,173,441	1,979,814,882
歳出総額 B	2,014,787,808	1,930,438,413
歳入歳出差引額 A−B=C	31,385,633	49,376,469
翌年度へ繰り越すべき財源 D	—	7,520,000
実質収支額 C−D=E	31,385,633	41,856,469
単年度収支額 F	△ 8,690,888	10,470,836
積立金 G	50,200,316	31,978,656
積立金繰出処分額 I	25,000,000	30,500,000
実質単年度収支額 F+G−I=J	16,509,428	11,949,492

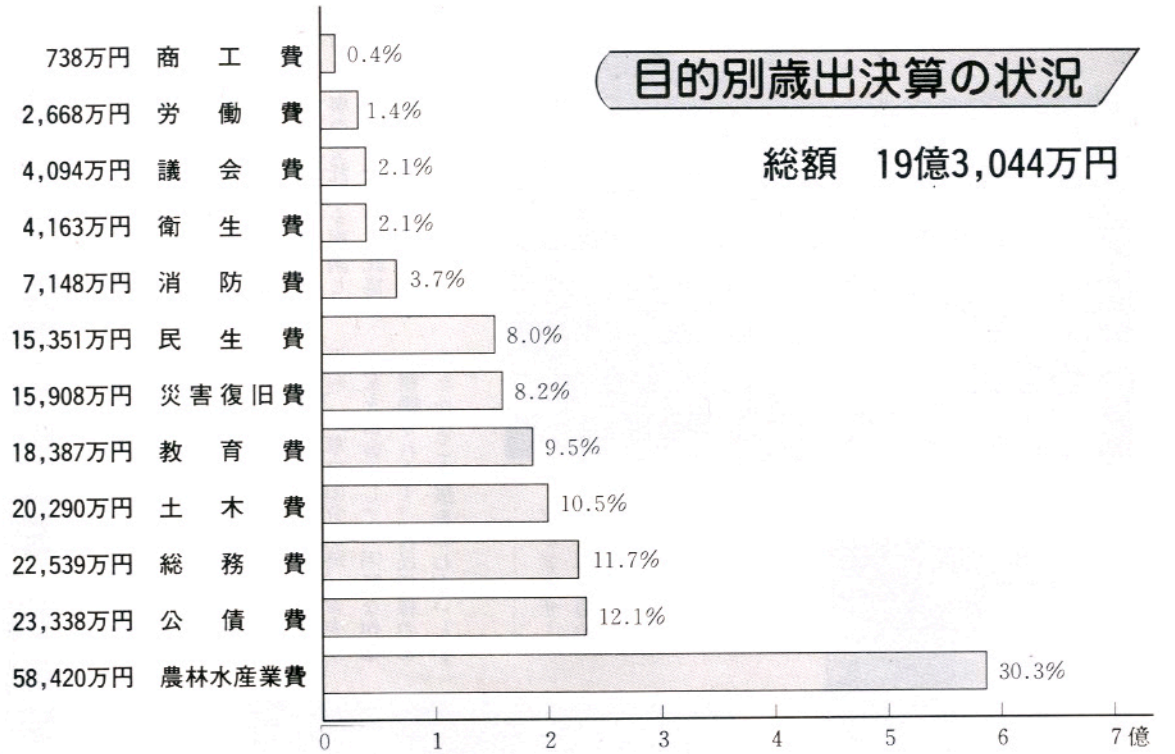
歳入決算の状況

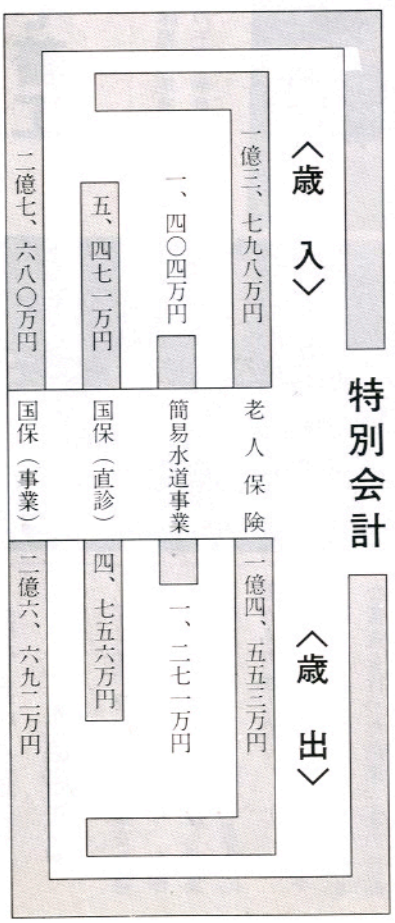
総額　19億7,981万円



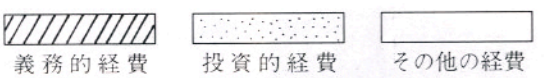
目的別歳出決算の状況

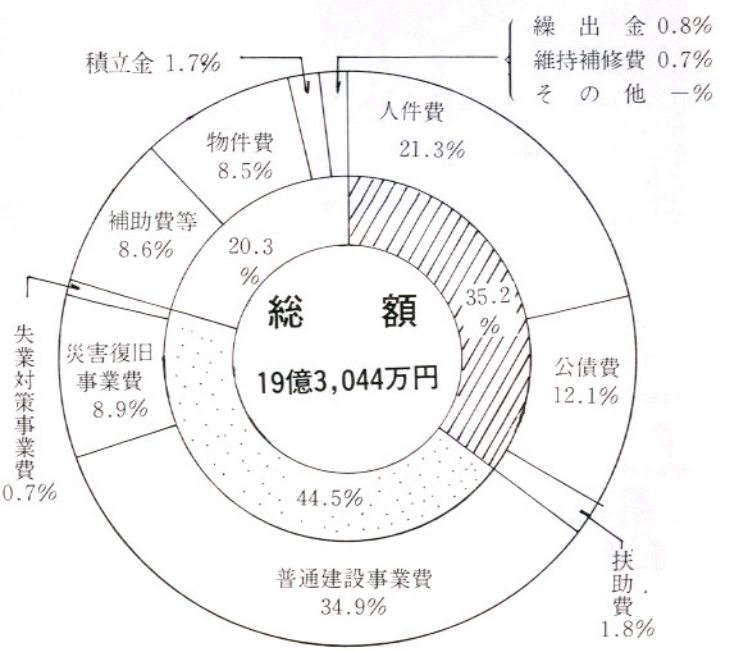
総額　19億3,044万円





性質別歳出決算の状況





青少年広場造成工事、自衛隊で着工

青少年の心身鍛練、村民の体力増強、親和交流の場として計画された青少年広場造成事業は、一〇万立方メートルの土量を切り盛りする大事業であるため、村は県を通して陸上自衛隊第六師団に工事の受託方を要請していました。このたび受委託協定が締結されて起工式の運びとなりました。

一〇月二日の起工式には第六師団長代理として第六特科連隊長吉田暁路氏が出席され、ひとつの町村に自衛隊が二度も来ることは希有のことであると挨拶されました。

作業隊はこれから約二か月半の間、戸草の旧分校跡、青少年の家を宿舎として、困難な作業に精励されます。村民皆様のあたたかなご支援をおねがいします。



ブルドーザーによる作業開始。五台の大型ブルがキャタピラ音をとどろかせて見る間に地表を削り落した。



師団長に代って第六特科連隊長吉田暁路氏のあいさつ



自衛隊福島地連部長當山慶三氏の玉串奉奠



石田村長の気合も鋭い鍬入れ

自衛隊の青少年広場造成工事の受委託協定は、第六特科連隊で調印されましたが、当日は村議会開会中のため、代理に坂本助役が出席して行いました。



農作業安全標語 入選者決る

鮫川村、鮫川村農作業安全対策推進会議が主催となり、農作業安全推進のための標語を募集したところ、二七名五七点の応募がありました。

過日、審査委員会（会長坂本恵司、委員五名）において厳正な審査を行った結果、次の作品が選ばれました。

なお応募された作品は、今後の農作業事故防止のために活用させていただきます。

◆最優秀賞（一点）

「農作業　事故を防いで　明るい家庭」

赤坂西野字名下　須藤美代子

◆優秀賞（二点）

「農作業　事故でこわすな　幸せ家庭」

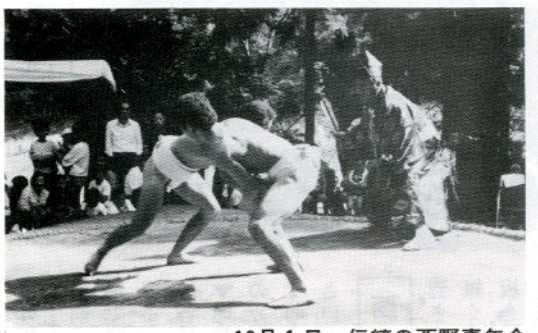
西山字棚橋　関根　一好

「安全は　みんなで守れ農作業　一人一人の注意から」

赤坂西野字酒垂　石井　政夫



秋祭りのにぎわい



10月1日、伝統の西野青年会による奉納すもう風景。



にぎやかで勇ましいみこし渡御、商工会青年部。



かわいい子供たちのみこしも幾組か出て、にぎわいました。



にぎやかだった 豊穣の秋の敬老会



今年の敬老会は恒例により九月一五日開発センターでにぎやかに開かれました。

この日は天気もよく暖かで、参会の高令者も多く、一〇三歳の鈴木ツルさんも元気で出席され、村長からお祝の記念品を贈られました。

慰安の芸能には塙町の民謡会が出演したほか、各区から選ばれたのど自慢の人たちが歌や踊りを披露して、皆様の長寿を祝福しました。

敬老年金を贈る



鮫川村には九〇歳を超える高令者が一八人あり、最高年令者は一〇三歳で県内の最高です。

石田村長は敬老の日に先立ってこれらの方々を訪問して、ご気嫌を伺い、県と村の敬老年金を贈りました。

写真は村長と談笑する戸草の本郷マサさん九一歳のお元気な姿です。

鮫小鼓笛隊を先頭に 交通安全パレード

秋の交通安全旬間の中で、鮫川小学校児童による鼓笛隊パレードが広畑、新宿、道少田間で行われ、地域の人々の交通安全意識を高めました。



行政区だより



赤坂西野

▼区民連合運動会が九月九日午前八時から赤坂西野区運動広場で開かれました。小学生から青年、壮年、婦人、お年寄などの各種競技が行われました。

▼運動会終了後、区章制定記念のカラオケ大会が西野小体育館で開かれ、出場者二一人に拍手喝さいがよせられました。＝写真

西山

▼夫婦会（会長水野一美）の皆さんが、地域から交通事故を無くそうと手作りの交通安全看板を設置しました。＝写真

夫婦会は西山二区で組織されており、現在会員は一一組の二二名。今年は村内での交通事故が多発しているため、ドライバーに注意してもらおうと地域内の一三箇所に設置しました。



赤坂中野

▼区民運動会が九月二三日午前九時半から鮫川小学校々庭で開かれました。昨年に続いて区民総参加の大運動会で、競技は区を四ブロックに分けたブロック対抗戦で行われ、さくら（真坂、馬場）チームが優勝しました。

赤坂東野

▼球技大会が九月二三日午前九時から鮫川中学校を会場に開かれました。ソフトには八チーム、バレーには七チームが出場し、熱戦の結果ソフトは広畑チーム、バレーは官代チームが優勝しました。

富田

▼球技大会が九月二三日午前九時から開かれ、ソフトが村民運動場、バレーが農業者トレーニングセンターを会場に行われました。ソフトには六チーム、バレーには五チームが出場し、熱戦の結果ソフトが中沢チーム、バレーが鍬木田チームが優勝しました。

渡瀬

▼球技大会が九月二四日午前八時半からソフトが区民運動広場、バレーが渡瀬小体育館で開かれました。ソフトに七チーム、バレーに六チームが出場し、熱戦の結果ソフトが上ノ坪チーム、バレーが上耕地チームが優勝しました。

東白川郡中学校駅伝

男子 鮫川Aが優勝

―― 昨年の雪辱果たす ――



▲地元住民が声援するなか優勝のゴール

第二七回東白川郡中学校駅伝大会が九月二五日鮫川村を会場に行われ、郡内中学校から出場した男女それぞれ八チームが健脚を競いました。

コースは、女子が役場前～真坂～見渡し折返しの八区間九・四kmで、午前一〇時三〇分にスタート。男子は役場前～見渡し～滑石～本坂～役場前を2往復する八区間三二kmで、午前一一時三〇分にスタート。秋晴れのもと、選手たちは声援をあびて力走しました。

この結果、男子は昨年の雪辱を果たし鮫川Aが優勝、鮫川Bが第三位と見事な成績をおさめました。鮫川Aは、一〇月一八日西郷村で開かれる県大会に出場します。女子は塙中Aが優勝し、鮫川中Bは惜しくも第三位でした。

成績は次のとおりです。

【男子】①鮫川A1時間59分4秒②棚倉A2時間55秒③鮫川B2時間6分50秒④塙A⑤棚倉B⑥塙B

◇区間賞（鮫川中のみ）▽一区＝関根孝雄（鮫川A）14分43秒▽二区＝小松隆（同）13分52秒＝区間新▽四区＝前田功（同）14分27秒▽五区＝松本正和（同）15分6秒＝区間新

【女子】①塙A33分53秒②棚倉A33分59秒③鮫川B35分10秒④鮫川A⑤棚倉B⑥矢祭A

◇区間賞（鮫川中のみ）▽一区＝水越美恵子（鮫川A）4分23秒▽三区＝湯座紀子（同）3分39秒＝区間タイ▽五区＝鈴木久美子（同）3分55秒＝区間タイ▽七区＝芳賀幸恵（鮫川B）4分12秒＝区間新

老人クラブ連合会

新宿下チームが優勝

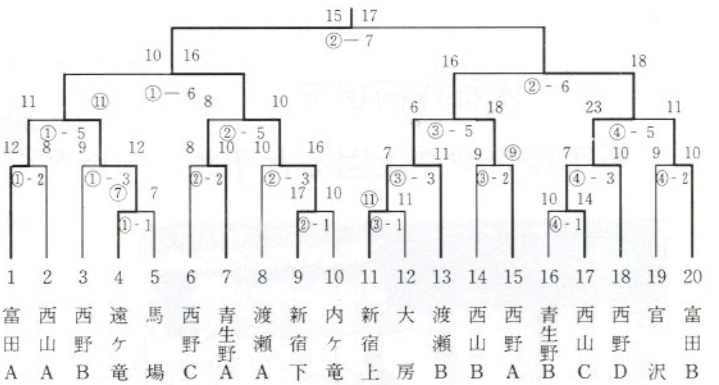
第二回ゲートボール大会



第二回鮫川村老人クラブ連合会ゲートボール大会が、九月五日さぎり荘ゲートボール場で開かれました。

大会には七老人クラブから二〇チームが出場し、熱戦の結果新宿下チームが優勝しました。

結果は次のとおりです。



文芸

俳句

道少田　山本五十鈴

童ら来ぬ日ふうせんかずら濡れそぼつ

上　高坂　尹

不器用に心さわがす百日紅

新宿　斉須　信子

スカートの裾ひらひらと夏惜しむ

反　田　小山田清哲

とうきびの林を青くかくれ住む

滝　須藤　勝男

心若く見遣るポーズや裸婦の像

道少田　山本　朗史

コスモスの風は内攻危弱かな

短歌

広　畑　岡部ヒサ子

菊の葉に憩うとんぼの翅すけてさゆらぎながら赤く耀う

遠ケ竜　須藤　幸子

秋風に吹かれてたゆとうコスモスは空にむかいて何を語らう

棚　橋　関根　一好

狭々の朝霧晴れて稔田を翅きらめきつとんぼ群とぶ

新宿　杉山　忠男

老えづける教え子南瓜持ち来たり酌みつつ語る小学時代を

巡ケ作　鈴木　米子

半袖のブラウスの一枚一枚に夏の思いで込めて仕舞いぬ

こんにちは
保健婦です

離乳食のすすめ方

お乳だけで生活していた赤ちゃんが、お乳だけでは栄養が不足してくるため、お乳以外のものを与えることが必要になってきます。

しかし、大人の食事を急に与えたのでは、赤ちゃんの消化機能は未熟ですから、消化不良をおこしてしまいます。

離乳食は、赤ちゃんの消化機能や栄養面を考え、幼児食へ移行するまでの赤ちゃんの食事です。無理じいやあせりはいけません。そのために偏食になることもあります。

『一日一回一さじから』ということばがあるように、量的には初め、ほんの少し与えます。赤ちゃんは、一生懸命、ミルク以外のものを飲み込む練習をしています。初めは、はき出すかもしれません。何回か実施していれば、じょうずになります。励ましたり、ほめたりしながら、一さじずつ愛情をもって与えましょう。

離乳食の心得と方法

一、離乳食は、一日一回から始め、後のお乳は、ほしがるだけ与える。

二、午前中、授乳時間の直前に与える。

三、味つけは、薄味にし、香料化学調味料は使わない。

四、つぶし方は、だんだんあらめにしていく。

五、清潔に調理し、食べのこしは与えない。

離乳食のすすめ方は表のとおりですが、来月号では離乳食のふやし方について説明します。

離乳食のすすめ方

	初期	中期	後期	完了期
月齢	4～6カ月	7～8カ月	9～10カ月	11～12カ月
かたさ	ドロドロ	ベタベタ	フワフワ	大人より少し軟らかめ
回数	1～2回	2～3回	3回	3回(おやつ1～2回)

農委だより

農家に記帳義務の導入

記帳・保存制度のあらまし

昭和六〇年一月一日から、取り引きを記帳しなければならない人がでることになりました。この背景には、主として国家財政のひっ迫などの状況があります。そのため、部分的ながら記帳義務の導入となったわけです。

しかし、面積標準などによる従来の白色申告制度がなくなるわけではありません。

ただし、記帳義務導入の背景を考えますと、今後ますます、〝記帳化〟が強化されることが予想されます。そこで、今回導入された記帳、保存義務の概要をみてみましょう。

記帳義務といってもその内容は二通りあります。まず、(1)帳簿を備え、大蔵省令で定める簡易な方法により記帳し、その帳簿を七年間保存しなければならない。しかも、取り引きにかかる納品書や領収書、棚御表などの書類を五年間保存しなければならない人（表①②）と(2)記帳の義務はないが、自主的に作った帳簿があれば、その帳簿と棚御表、その他、取り引きにかかる納品書や領収書などの書類を五年間保存することとされている人（表③）に分かれます。

これは、前々年分（五八年）また前年分（五九年）の確定申告に係る不動産所得、事業所得（この中に農業が含まれる）、山林所得の合計金額（収入金額から必要経費と事業専従者控除額『五八年は一人当たり四十万円、五九年から四五万円』を引いた金額）が三百万円を上回るかどうかによって分かれます。

三百万円を超える人は表①か②に、三百万円以下の人は表③に該当します。表①②のうち、記帳義務のスタート時点は、前年分（五八年）の所得が三百万円を超えているかどうかによって異なります。三百万円を超えている人は六〇年の一月一日から、三百万円以下の人は同年の四月一日から記帳義務が課せられます。記帳義務が課せられるようになった人は、記帳の内容をもう一歩進めると青色申告で対応できます。

58年所得が ❶ 300万円を超える人

60年1月1日から記帳・書類の保存

58年分の確定申告に係る事業所得（農業所得含む）と不動産所得および山林所得（以下「事業所得等」という）の合計金額（収入金額から必要経費と事業専従者控除額を引いた金額）が、59年12月31日において 300万円を超える人は、60年1月1日から大蔵省令で定める簡易な方法で記録し、7年間保存する。また、請求書、納品書、領収書、棚卸表、その他の書類は5年間保存する。

59年所得が ❷ 300万円を超える人

60年1月1日から書類の保存
60年4月1日から記帳の開始

59年分の確定申告書に係る事業所得等の合計金額が、60年3月31日において 300万円を超える人は、書類について60年1月1日から5年間保存し、記帳について60年4月1日から開始し、その帳簿は7年間保存する。

58.59年所得のいずれも ❸ 300万円以下の人

60年1月1日から書類の保存

58、59年分の事業所得等の合計金額がいずれも年間で 300万円を超えない人で、所得税の確定申告書もしくは総収入金額報告書を提出している人は、60年1月1日から帳簿および書類を5年間保存する。

水稲作柄状況

平年作をやや上回ると予想



▲西山字辺栗地内で水稲作柄を見る農業委員

農業委員会は、九月一八日村内一円にわたり水稲の作柄状況調査を行ないました。今年は、春先の異常低温からみて、五年連続の冷害かと懸念されましたが、田植後天候が回復し、生育も進み出穂期、成熟期も高温、多照の好天に恵まれたことで、作柄は、平年に比べ穂数粒数も上回っています。

病害の発生も少ないことなどから登熟歩合は、やや高くなることが予想されますので、本年の水稲は、平年作以上の収穫になると見込まれます。

公民館だより

9月婦人講座

母として、妻として その生きがいは

九月の公民館婦人講座は、激しい社会の変化の中で、家庭や地域社会における婦人のあり方と、それに伴うライフサイクルの変容を的確にうけとめ、それにどう対応すべきかが、現在の婦人に課せられた問題であるという意識のもとに、計画され実施されました。

九月一九日午後七時、山村開発センターに、中野・東石区のご婦人方三〇名が出席され開講されました。

「生きがいと生涯教育」のテーマで、荒川修治氏（県南教育事務所管理課長、元いわき教育事務所社会教育主事）が現在の婦人の生活にみられる問題と、その問題を解決するためにはという内容で、ユーモアたっぷりにそしてユニークな話しぶりで、わかりやすく話されました。

講話後、婦人問題についての話しあいがもたれ、参加のみなさんのなごやかなひとときが過されました。



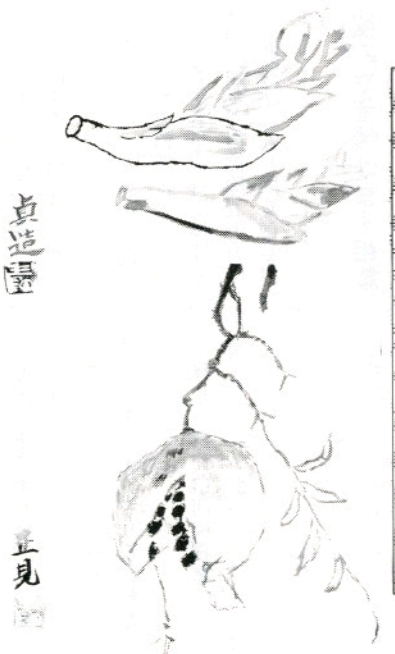
水墨画を学ぶ

社会学級青生野教室

社会学級青生野教室九月の講座は、九月一九日午前九時三〇分から、青生野集落センターで行なわれました。

今月のテーマは「絵をかいてみよう」で、水墨画に挑戦しました。「絵など描いたことない」とか、「六〇年ぶりだな」などいいながらも、楽しく、にぎやかな時間をすごしました。

ざくろ、あけび、みょうが等々、墨の濃淡に、赤、青等であわく色ずけされたみごとな絵をかきあげ、額に入れたり、ガラスケースに並べたり、おたがいの作品に感嘆の声、よろこびの顔のならぶひとときでした。（出席二二名　完成作品　二八点）



作品紹介

心豊かに生きる

社会学級中央教室

社会学級中央教室は九月二五日開発センターで開催され、講座の内容は「高令者として心豊かに生きる」と題し、近藤昌好西野小学校長さんを講師にお話をききました。

わかりやすいお話しで、生きる楽しみを味わった一日であったと好評でした。

短歌を学ぶ

社会学級西山・渡瀬教室

社会学級西山教室は九月二八日西山区集落センターで開催され、社会学級渡瀬教室は九月二九日渡瀬区集落センターで開催されました。

講座の内容は、短歌の内容やつくるときの心がけ等について杉山忠男先生のお話をききました。

午後は趣味の講座で、歌謡道場とゲートボール道場を楽しみました。

村外研修

社会学級西野教室

社会学級西野教室の第五回講座「村外研修」は、一〇月二日に三九名が参加して実施されました。目的地は、会津鶴ヶ城で築城六〇〇年まつりが開催されている会津歴代藩公特別展を見学しました。

ふだんは見られない貴重な展示品に、学級生は十分時間をかけて見学していました。

昼食後、つい最近天皇皇后両陛下がお出になられたばかりの天鏡閣を見学しました。両陛下がお出になられたばかりだということで、部屋や家具調度品の見学にも一段と興味深い感じでした。

新婦新郎紹介



新郎　鈴木　守弘（馬場　辰男　長男）
新婦　緑川ひろみ（棚倉町　粂重　長女）
媒妁人　石田卯子八　様　未子

九月に山村開発センターで公民館方式の結婚式を挙げ、新しい人生をスタートされたカップルは次のとおりでした。

おめでとうございます。

国税だより

お年寄りと税金

国は、お年寄りや心身に障害のある方など、社会的、経済的に弱い立場にある人に対して、老人医療給付などいろいろな社会保障を行っていますが、税金の面でもいろいろな特典を設けています。

《お年寄りが受けられる特典》

年齢が六五歳以上で、所得が一千万円以下のお年寄りは、

①老人者控除として所得金額から二五万円差し引かれます。

②国民年金や厚生年金などの公的年金や恩給を受けている人は老年者年金特別控除として、これらの収入金額から七八万円を差し引くことができます。

したがって、その年の収入が公的年金や恩給だけで、その収入が、老年者年金特別控除七八万円、給与所得控除五七万円、老年者控除二五万円及び基礎控除三三万円の合計額である一九三万円以下であれば、所得税はかかりません。

このほか、お年寄りを扶養している人が受けられる特典などもあります。

詳しくは、白河税務署（〇二四八二-二-七一一一）にお尋ねください。

悩みや苦情はまず相談

秋の「行政相談」週間

総務庁では毎年春と秋に「行政相談週間」を設け、行政相談活動につとめています。

今年の秋の行政相談週間は、一〇月一四日から二〇日までの一週間です。みなさんが行政機関、公社、公団等の仕事に苦情や要望をお持ちのときに、解決のお手伝いをします。

鮫川村では次により相談所を開きますので、お気軽にお申し出ください。

◆日　時　10月22日（月）
午前10時～午後2時

◆場　所　山村開発センター

行政相談委員　緑川　操

白河地方広域圏 消防吏員募集

一、採用予定人員　三名

二、受験資格

◇学力、高校卒業程度以上

◇年令、昭和三五年四月二日から昭和四二年四月一日までに生れた男子

◇身体の基準　省略

三、申込受付期間　昭和五九年一〇月三〇日から昭和五九年一一月一七日まで

詳しくは棚倉消防署鮫川分署にお問い合せください。

おめでた

八　月

前沼　大橋　理恵　父大橋邦次
江竜田　芳賀　直美　父芳賀峰生

九　月

押野　緑川　武志　父緑川友恵
岩野草　松崎　咲子　父松崎千弘

おくやみ

九　月　年齢　世帯主

廣畑　舟木一美34歳　舟木忠光
青生野　本多ツル88歳　本多　清

心配ごと相談

10月22日（月）
午前10時～午後2時
山村開発センター

キノコの季節になってきました。毒キノコに注意しましょう。

休日の在宅当番医

月日(曜)	当番医院 棚倉町	塙町	矢祭町
10月14日(日)	大木		慈泉堂
21日(日)	診療所	石川	
28日(日)	和田部		木村
11月3日(土)	阿部田	中島	
4日(日)	藤田	車田	
11日(日)	勝田	根本	

ゴミの収集日

収集コース	種別	10月	11月
江竜田～中野町～中山～田尻～彦次郎～反田～前沼～広畑～湯ノ田（可のみ）～役場～農協ストアー～保育所コース	可燃物	15.18.22 25.29	1.5.8.12.15 19.22.26.29
	不燃物	26	9
新宿橋～農協倉庫～給食センター～道少田～大塩～宿ノ入コース	可燃物	16.18.23 25.30	1.6.8.13.15 20.22.27.29
	不燃物	26	9
鮫中～真坂～寅卯平～茅～酒垂～滑石～折戸～水口～官沢コース	不燃物	25	8.22
越虫～青生野～葉貫～戸草～蔵の草～湯ノ田～中沢コース	不燃物	24	7.21
石井草～前田～鬼越～戸倉～菅田～沼野沢～岩野草～薄ケ久保コース	不燃物	—	2
官伐～楢久保～遠ケ竜～内ケ竜コース	不燃物	26	9

※　休日は、可燃物・不燃物を出さないで下さい。
※　ゴミは、収集日の朝に出して下さい。

塙セリ市場だより

（59・9・20）

性別	頭数	取引価格 最高	最底	平均	平均体重	平均月令
	頭	千円	千円	千円	kg	月
雌	149	1,957	107	320	241	9
去勢	136	332	125	247	259	9
計	285			280	250	9

今月の納税　村県民税(3)　国民健康保険税(5)　国民年金保険料(3)　納期限　10月25日(木)